



RRM ネイバーディスカバリパケットの設定

- [RRM NDP および RF グループ化について, 1 ページ](#)
- [RRM NDP の設定 \(CLI\) , 1 ページ](#)

RRM NDP および RF グループ化について

Cisco Neighbor Discovery Packet (NDP) は、ネイバーの無線情報に関する情報を提供する、RRM および他のワイヤレスアプリケーション用の基本的なツールです。ネイバーディスカバリパケットを暗号化するように Cisco WLC を設定できます。

この機能によって、PCI 仕様に準拠できるようになります。

RF グループは、同じ暗号化メカニズムを持つ Cisco WLC 間でのみ形成することができます。つまり、暗号化された Cisco WLC に関連付けられているアクセスポイントを、暗号化されていない Cisco WLC に関連付けられているアクセスポイントのネイバーにすることはできません。2つの Cisco WLC とそれらのアクセスポイントは、互いをネイバーとして認識せず、RF グループを形成することはできません。暗号化設定が一致していない静的 RF グループ設定に2つの Cisco WLC を割り当てることができます。この場合、不一致の Cisco WLC に属するアクセスポイントが、互いをグループのネイバーとして認識しないため、2つの Cisco WLC は単一の RF グループとして機能しません。

RRM NDP の設定 (CLI)

Cisco WLC CLI を使用して RRM NDP を設定するには、次のコマンドを入力します。

```
config advanced 802.11 {a|b} monitor ndp-mode {protected | transparent}
```

このコマンドでは NDP モードが設定されます。デフォルトでは、モードは「transparent」に設定されます。次のオプションを使用できます。

- **protected** : パケットは暗号化されます。
- **transparent** : パケットはそのまま送信されます。

ディスカバリ タイプを表示するには、次のコマンドを使用します。

```
show advanced 802.11 {a|b} monitor
```